

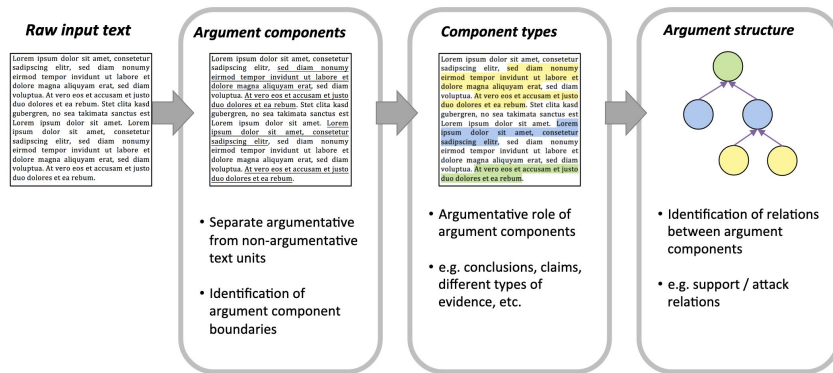
Budget Argument Mining

最初に、Argument Mining (議論マイニング) とは

- 一般的な、Argument Mining
 - テキストから **claim (主張)**、**premise (根拠)** などの単位を抽出し、**support (支持)**、**attack (反論)** などの関係を用いて構造化する
- 例えば
 - <https://www.aclweb.org/anthology/search/?q=Argument+Mining>
 - <http://acl2016tutorial.arg.tech/index.php/tutorial-materials/>
 - <http://arg.tech/~chris/acl2016/part2a.pdf>

Argument Mining Overview

Tasks in Argument Mining



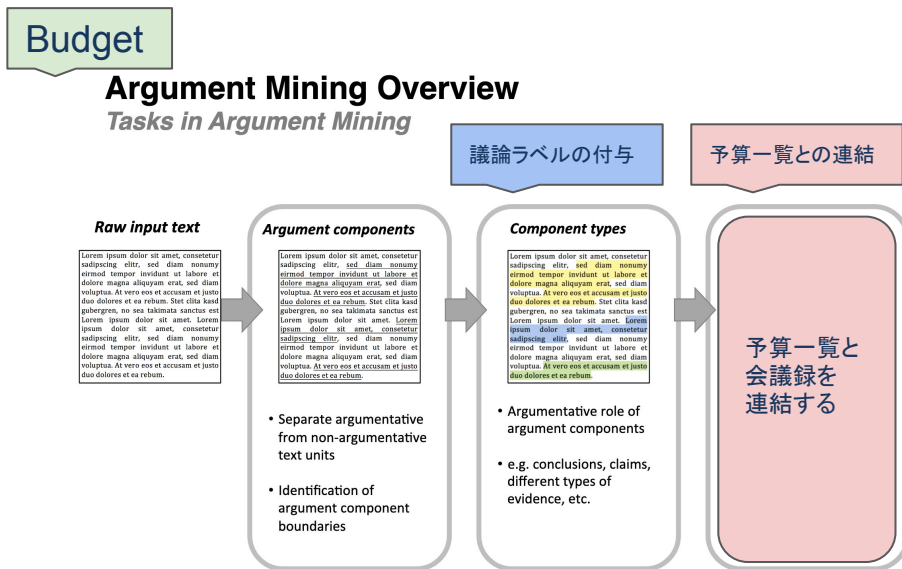
Budget Argument Mining (予算議論マイニング)とは

- タスク概要
 - 国会・地方議会における「予算の議論」を対象とする
 - 金額を対象として「議論ラベルの付与」および「予算一覧との連結」を行う
- 入力
 - 予算一覧
 - 議会会議録
- 出力
 - 議論ラベルの付与
 - 予算一覧との連結 (会議録の発言に対応して、対応する予算表の IDを付与する)
- 評価
 - 議論ラベル
 - 正解率
 - 正解議論ラベル \div 議論ラベル数
 - 予算表への連結
 - F値
 - 再現率 = 出力に含まれる正解数 \div 正解の数
 - 適合率 = 出力に含まれる正解数 \div 出力の数 (連結数)

Budget Argument Mining (予算議論マイニング)とは

- タスク概要

- 国会・地方議会における「予算の議論」を対象とする
- 金額を対象として「議論ラベルの付与」および「予算一覧との連結」を行う



令和2年 第1回臨時会 補正予算総括表 (小樽市)

令和2年度 小樽市議会会議録 第1回臨時会

(単位：千円)

事業名	区分	金額
◀「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」※ 活用事業（市独自）▶	地方創生臨時交付金	287,108
新型コロナウイルス 感染症対応地方創生臨時交付金		
[児童福祉総務費] ひとり親家庭等生活支援金給付事業費 ・ひとり親世帯等の生活を支援するため、児童扶養手当を受給する世帯（生活保護受給世帯を除く）に対し、対象児童一人当たり1万円を給付 給付対象：対象児童に係る令和2年5月1日現在の児童扶養手当の受給者 対象児童：令和2年5月1日現在、児童扶養手当の対象となる児童	地方創生臨時交付金	15,194
給付金分		15,000
事務費分		194

約2億8700万円

国では、地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業が実施できるよう、1兆円規模の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を設け、本市に対しては、第一次交付限度額として約5億4,000万円の配分が内示されました。

限られた財源の中、国から示された制度趣旨に沿い、感染拡大防止策と医療体制の整備、雇用の維持と事業の継続を図る経済対策、子育て世帯の暮らしを支える生活支援を3つの柱として、この新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した本市独自の事業をスピード感を持って進めてまいりました。

今臨時会においては、この交付金を活用し、本市の新型コロナウイルス感染症対策の第2弾として、医療体制の整備1事業、経済対策3事業、生活支援策2事業の六つの事業を選定し、総額約2億8,700万円を予算計上いたしました。

さらに、今後、新型コロナウイルス感染症対策の第3弾として、医療機関への支援、収束後の消費喚起

事業名

予算一覧との連結

＜「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」※ 活用事業（市独自）＞		287,108	地方創生臨時交付金	287,108
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
〔児童福祉総務費〕				
ひとり親家庭等生活支援金給付事業費		15,194	地方創生臨時交付金	15,194
・ひとり親世帯等の生活を支援するため、児童扶養手当を受給する世帯（生活保護受給世帯を除く）に対し、対象児童一人当たり1万円を給付				
給付対象：対象児童に係る令和2年5月1日現在の児童扶養手当の受給者				
対象児童：令和2年5月1日現在、児童扶養手当の対象となる児童				
給付金分		15,000		
事務費分		194		

議論ラベルの付与

国では、地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業が実施できるよう、1兆円規模の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を設け、本市においては、第一次交付限度額として約5億4,000万円の配分が内示されました。

事実

限られた財源の中、国から示された制度趣意に照し、感染症対策と医療体制の整備、雇用の維持と事業の継続を図る経済対策、子育て世帯の暮らしを支える生活支援を3つの柱として、この新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、本市独自の事業をスピード感を持って進めてまい

事例示

本臨時会においては、この交付金を活用し、本市の新型コロナウイルス感染症対策の第2弾として、医療体制の整備1事業、経済対策3事業、生活支援1事業の4つの事業を選定し、総額約2億8,700万円を予算計上いたしました。

決定事項

さらに、今後、新型コロナウイルス感染症対策の第3弾として、医療機関への支援、収束後の消費喚起

"moneyExpressions": [

{

"moneyExpression": "約2億8700万円",

"relatedID": (関連するID),

"argumentClass": 決定事項

}

]

約2億8700万円

決定事項

例えば、

厚生労働省の補正予算



令和2年度 厚生労働省第二次補正予算（案）の概要

追加額 4兆9,733億円

（うち一般会計 3兆8,507億円）

（うち労働保険特別会計 1兆4,446億円）

※一般会計から労働保険特会への繰入があるため、3,220億円が重複する。

第1 検査体制の充実、感染拡大防止とワクチン・治療薬の開発

2,719億円

（1）PCR等の検査体制のさらなる強化

- 地域外来・検査センターの設置とPCR・抗原検査の実施 366億円
- 検査試薬・検査キットの確保 179億円
- 抗体検査による感染の実態把握 14億円
- 検疫における水際対策の着実な実施 63億円

（2）新型コロナウイルス感染症に係る情報システムの整備

- 感染拡大防止システムの拡充・運用等 13億円
- 新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システムの拡充 29億円

（3）ワクチン・治療薬の開発と早期実用化等

- ワクチン・治療薬の開発等 600億円
- ワクチンの早期実用化のための体制整備 1,455億円

Json からHTML生成

検査体制の充実、感染拡大防止とワクチン・治療薬の開発

PCR等の検査体制のさらなる強化

- ・ 地域外来・検査センターの設置とPCR・抗原検査の実施、366億円、ID:2020-MHLW-Budget-02-000001
- ・ 検査試薬・検査キットの確保、179億円、ID:2020-MHLW-Budget-02-000002
- ・ 抗体検査による感染の実態把握、14億円、ID:2020-MHLW-Budget-02-000003
- ・ 検疫における水際対策の着実な実施、63億円、ID:2020-MHLW-Budget-02-000004

新型コロナウイルス感染症に係る情報システムの整備

- ・ 感染拡大防止システムの拡充・運用等、13億円、ID:2020-MHLW-Budget-02-000005
- ・ 新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システムの拡充、29億円、ID:2020-MHLW-Budget-02-000006

ワクチン・治療薬の開発と早期実用化等

- ・ ワクチン・治療薬の開発等、600億円、ID:2020-MHLW-Budget-02-000007
- ・ ワクチンの早期実用化のための体制整備、1,455億円、ID:2020-MHLW-Budget-02-000008

厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/20hosei/02index.html>

<https://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosan/20hosei/dl/20hosei03.pdf>

デモサイト

予算一覧

国会会議録

<http://dnn.kimura-s.otaru-uc.ac.jp/~web/index-json.html>

<http://dnn.kimura-s.otaru-uc.ac.jp/~web/JSON/ver0206.json>

<http://dnn.kimura-s.otaru-uc.ac.jp/~web/JSON/ver0211.json>

厚生労働省の補正予算

第3 雇用調整助成金の抜本的拡充をはじめとする生活支援

1兆9,835億円

(1) 雇用を守るための支援

○ 雇用調整助成金の抜本的拡充

7,717億円

▼ 2:

```
item: "雇用調整助成金の抜本的拡充をはじめとする生活支援"
  mainTopics:
    0:
      mainTopic: "雇用を守るための支援"
      subTopics:
        0:
          subTopic: "雇用調整助成金の抜本的拡充"
          subTopicID: "2020-MHLW-Budget-02-000018"
          budget: null
          request: "7,717億円"
```

```
"item": "雇用調整助成金の抜本的拡充をはじめとする生活支援",
  "mainTopics": [
    {
      "mainTopic": "雇用を守るための支援",
      "subTopics": [
        {
          "subTopic": "雇用調整助成金の抜本的拡充",
          "subTopicID": "2020-MHLW-Budget-02-000018",
          "budget": null,
          "request": "7,717億円",
          "urgent": null
        }
      ]
    }
  ],
```

▼ 148:

```
speechID: "120105261X02620200609_148"
speechOrder: 148
speaker: "安倍晋三"
speakerYomi: "あべしんぞう"
speakerGroup: "自由民主党・無所属の会"
speakerPosition: "内閣総理大臣"
speakerRole: null
```

▼ speech:

"o安倍内閣総理大臣 今御説明をさせていただいたわけでございますが、これはまさに百年に一度の大変な災害の中にある、国難の中にあるわけでありまして、今までの前例にとられる対応ではとても我々は雇用を守り抜くこともできないという中で、相当、今まで前例にない対応をとってきたところでございます。いよいよ、新型コロナウイルス感染症対策予備費の十兆円の追加については、まず、第

雇用調整助成金

雇用維持や生活支援の観点から

一兆円程度追加の予算が必要になります。第一に、雇用調整助成金など、雇用維持や生活支援の観点から一兆円程度、第二に、持続化給付金や家賃支援給付金など、事業継続の観点から二兆円程度、第三に、地方自治体向けの医療、介護等の交付金など、医療提供体制等の強化の観点から二兆円程度追加の予算が必要と考えております。\\n\\n その上で、今後の長期戦の中で、先ほど申し上げたような事態がどのような進展するかにつきまして、予見しがたいところが大きいと考えております。このため、どのような事態が起こったとしても迅速かつ十分に対応できるように、まさに国民の命と健康、そして暮らし、雇用、事業を守り抜いていく上において十分な予備費をとらせていただいたということでございます。"

```
startPage: 24
createTime: "2020-07-03 01:50:31"
updateTime: "2020-07-03 10:32:15"
speechURL: "https://kokkai.ndl.go.jp..200609&spkNum"
```

▼ moneyExpressions:

```
0:
  moneyExpression: "十兆円"
  relatedID: null
  argumentClass: "決定事項"
1:
  moneyExpression: "五兆円程度"
  relatedID: null
  argumentClass: "予測(見積)"
2:
  moneyExpression: "一兆円"
  relatedID: "2020-MHLW-Budget-02-000018"
  argumentClass: "予測(見積)"
```

国会の会議録Json

本タスク用に追加

```
"moneyExpressions": [
  {
    "moneyExpression": "一兆円",
    "relatedID": "2020-MHLW-Budget-02-000018",
    "argumentClass": "予測(見積)"
  }
]
```